

KAZELFA



丸山 佳織

ファゴット・リサイタル東京公演2021

Kaori Maruyama Bassoon Recital 2021

ごあいさつ

本日は「丸山佳織 ファゴット・リサイタル東京公演2021」にお越しくださしまして、誠にありがとうございます。

今回が私にとって人生初のソロリサイタルとなります。ファゴットという楽器は普段は裏方の楽器ですが、今回は主役!ということで、とてもわくわくしています。

このリサイタルは『今しか出来ない音楽を 表情豊かなファゴットの響きに乗せて』をテーマとしております。

昔は考えたこともなかったことが勉強を重ねて分かるようになり、突然ふとイメージが浮かんで来たり…日々音楽は変化していきます。

そんな今の私ができる最大限の音楽を、このひょうきんで歌心溢れるファゴットという楽器の良さが沢山引き出せる、バラエティに富んだプログラムに乗せてお届けします。

最後になりましたが、開催にあたり未熟な私にご指導くださる先生方をはじめ、家族や友人、また日頃より応援してくださっているすべてのみなさまに心より感謝申し上げます。

丸山 佳織

©ayane shindo

丸山 佳織 ファゴット Kaori Maruyama, Bassoon

長野県長野市出身。13歳からファゴットをはじめ。愛知県立芸術大学音楽学部卒業。桐朋オーケストラ・アカデミー研修課程修了。これまでにファゴットを岡崎耕治、青谷良明に、桐朋オーケストラ・アカデミーにて岡本正之、井上俊次、河村幹子、坪井隆明、T. コリコフスキーの各氏に師事。

第13回ヤマハ管楽器新人演奏会、平成25年度長野県新人演奏会出演。

2015年小澤征爾音楽塾のに参加。ザルツブルク＝モーツァルト国際室内楽コンクール2016第2位。

平成26・27年度長野市芸術館開館記念プレ事業クラシック音楽キャラバン、平成28・29年度長野市芸術館クラシック音楽キャラバン登録アーティストとして活動、田村緑氏にアウトリーチの指導を受けるほか、サルビアアーティストキャラバンなどでのアウトリーチ活動を多数行う。

新日本BGMフィルハーモニー管弦楽団団員。桐朋学園大学管楽器嘱託演奏員。ソロ、室内楽、オーケストラ、レコーディングなどの演奏活動や、後進の指導を行なっている。

丸山佳織 公式ホームページ <https://marumarubsn.theblog.me/>

松山 玲奈 ピアノ Reina Matsuyama, Piano

桐朋女子高等学校音楽科ピアノ専攻、桐朋学園大学を経て、桐朋学園大学院大学を首席にて修了。これまでにソロを故片岡ハルコ、林秀光、東誠三、三上桂子、野島稔、室内楽を岩崎淑、岩崎洗、藤原浜雄、野島稔の各氏に師事。

日本各地の音楽祭やマスタークラス、コンクールの伴奏を務める。

現在桐朋学園大学音楽学部嘱託演奏員。国内外でソロや室内楽、ソリストとの共演など幅広く活動している。





アントニオ・ヴィヴァルディ (1678-1741) ファゴット協奏曲 イ短調 RV498

Antonio Vivaldi (1678-1741) | Bassoon Concerto in A minor RV498

1. アレグロ Allegro [5'00"]
2. ラルゲット Larghetto [4'00"]
3. アレグロ Allegro [3'00"]



エドワード・エルガー (1857-1934) ロマンズ ニ短調 Op.62 [5'00"]

Edward Elgar (1857-1934) | Romance in D minor Op. 62

ロジェ・ブートリー (1932-2019) アンテルフェランス I [9'00"]

Roger Boutry (1932-2019) | Interférences I

休憩 (20分間) Intermission (20 min.)

ロベルト・シューマン (1810-1856) 幻想小品集 Op.73

Robert Schumann (1810-1856) | Fantasiestücke Op. 73

1. 静かに、感情を込めて Zart und mit Ausdruck [3'00"]
2. 活発に、軽やかに Lebhaft, leicht [3'00"]
3. 急速に、燃えるように Rasch und mit Feuer [4'00"]

エルランド・フォン・コック (1910-2009) モノローグ 第5番

Erland von Koch (1910-2009) | Monolog nr 5

1. アンダンテ・コン・モート Andante con moto [3'30"]
2. アレグレット・ジョコーソ Allegretto giocoso [2'30"]

カミーユ・サン＝サーンス (1835-1921) ソナタト長調 Op.168

Camille Saint-Saëns (1835-1921) | Sonata in G major Op.168

1. アレグレット・モデラート Allegretto moderato [2'40"]
2. アレグロ・スケルツァンド Allegro scherzando [4'00"]
3. モルト・アダージョ - アレグロ・モデラート Molto adagio - Allegro moderato [5'30"]



丸山佳織 ファゴット・リサイタル東京公演2021

2021.5.22(土)14:00 開演 (13:30開場) 仙川フィックスホール ならびにオンライン同時配信

主催：KAZELFA 株式会社 (東京都多摩市連光寺 1-14-2 Tel. 042-372-8860)

協賛：株式会社ドルチェ楽器 ノナカ・ダブルリードギャラリー 管楽器専門店ダク

後援：調布市 愛知県立芸術大学音楽学部同窓会 在日チェコ商工会議所

Kaori Maruyama Bassoon Recital 2021

Saturday, 22 May 2021 14:00 (13:30 Opening) Sengawa Fix Hall, Tokyo, Japan

Organized by: KAZELFA Corp. Sponsored by: Dolce Musical Instruments Co., Ltd. NONAKA Double Reed Gallery Musical Instruments Shop DAC

Supported by: Chofu City Aichi Prefectural University of Fine Arts and Music Department of Music Alumni Association

Czech Chamber of Commerce and Industry in Japan (CCCIJ)

アントニオ・ヴィヴァルディ | ファゴット協奏曲 イ短調 RV498

1. アレグロ 2. ラルゲット 3. アレグロ

アントニオ・ヴィヴァルディ(1678-1741)は古くから音楽の伝統が育まれている土地、イタリアのヴェネツィア出身で、バロック後期の著名な作曲家の一人です。現在ではヴァイオリン協奏曲「四季」が最も広く知られているかと思います。

幼少期からカトリック教会の司祭をめざしつつ、ヴァイオリニストや音楽教師、興行師、劇場支配人などとしても広く活躍していました。

作曲数はとても多く、600を超える協奏曲、50数曲のオペラ、73の室内楽曲、他にも宗教音楽などを書いています。

ファゴット協奏曲に関しては、生涯に2曲の断片を含む39曲のファゴット協奏曲を作曲しており、ソロ曲の少ないファゴット奏者にとっての貴重なレパートリーとなっています。

当時のヴェネツィアには身寄りのない子どもたちのための養育院が4つあり、そこでは高いレベルの音楽教育が行われていました。ヴィヴァルディは25歳の時にその一つ、ピエタ慈善院附属音楽院の教師および作曲家となり、生徒たちのすばらしい演奏でこの養育院を有名にしました。

これらのファゴット協奏曲は一部の曲を除き、その養育院の学生のために作曲されたと考えられています。

当時のまだキーも少なく音程も取るのが難しい楽器で、この技巧的かつ歌心に溢れる協奏曲を吹きこませる学生がヴィヴァルディの周りにいたと思うと驚愕です。

複雑な音楽はあまり書かず、直感的で透明な音楽を主に書いているヴィヴァルディ、このファゴット協奏曲も聴きやすいのではないかと思います。イ短調で書かれた翳りのある1,3楽章と、ヘ長調で書かれた優しく温かな2楽章の対比がとても印象的です。



エドワード・エルガー | ロマンズ ニ短調 Op.62

エドワード・エルガー(1857-1934)はイングランドの作曲家兼指揮者です。

エルガーも一般的に広く知られる作曲家であり、「威風堂々」や妻との婚約記念に書いた「愛の挨拶」などで有名です。

エルガーの父親がピアノ調律師だったこともあり、幼い頃から音楽教育を受けていました。その後音楽の道へ進むためドイツへの留学を目指しますが、家が裕福というわけではなく、学校卒業後は事務員として働くなどの苦勞もしていたようです。しかし音楽への夢を捨てきれず、事務員をやめ、音楽教師の仕事をしながらヴァイオリニスト、ピアニスト、そして指揮者としても活動します。自分が指揮をする楽団のために作曲をすることもあり、段々と活動の場を広げてきました。

そんなエルガーの転機は29歳の時、エルガーの教える音楽教室の元にアリスという女性が入門してきました。アリスは音楽好きの知性に溢れる女性で、2人は自然と恋仲になったようです。身分違いの恋愛でしたが、反対を押し切り32歳の時に結婚し、アリスは自分が物書きになる夢を捨てて、夫エルガーを音楽家として成功させることに誇りを感じていたそうです。孤独を好む寡黙な性格だったようですが、彼の音楽は愛に溢れるような温かな音楽が多く、周りの人々を大切にしていたのではないかなと思います。

生活は決して豊かではなかったようですが、遅咲きの作曲家として40代からの20年間は活躍の絶頂期となりました。

このロマンスもエルガーが音楽として名声を得ていた52歳くらいの時に書かれた作品です。

切なくも幸せな気持ちが渦巻くような、タイトルの通りロマンチックな小品で、ピアノ(原曲はオーケストラ)との絡みも美しく聴きどころのひとつです。



ロジェ・ブートリー | アンテルフェランス I

ロジェ・ブートリー(1932-2019)はフランスの作曲家、ピアニスト、指揮者、音楽学者です。

トロンボーン奏者の父とピアニストの母の元に産まれ、音楽院でもブルミエ・プリ(1等賞)を獲得するほか、様々な賞を受賞している作曲家です。

この曲はパリ国立音楽院の教授であるバゾン(フランス式ファゴット)奏者のモーリス・アラール氏が委嘱した、試験課題として書かれた作品です。

ファゴット奏者にとっては難易度の高い曲の一つで、力強く跳躍を伴ったリズムを持ち、音階の変化にも富んでいます。

まず冒頭の序奏では、ピアノのリズミカルなモチーフとファゴットの分散和音を多用したモチーフが交互に続きます。その後モチーフは頻繁に変化していき、最終的には8分音符のスタッカート動きが特徴的なアレグロ・コン・フォーコ(快活に、火のごとく燃えるように)に収束します。

ファゴットのソリストは、革新的な伴奏に合わせて、技巧的な演奏を奏でていきます。

Interferenceは干渉の意。皆さんにはどう聴こえるでしょうか。



ロベルト・シューマン | 幻想小品集 Op.73

1. 静かに、感情を込めて 2. 活発に、軽やかに 3. 急速に、燃えるように

ロベルト・シューマン(1810-1856)はドイツ・ロマン派を代表する作曲家です。

5人兄弟の末っ子で、出版業者で著作もあったという父親のもとで早くから音楽や文学に親しみ、作曲や詩作に豊かな才能を示したといわれています。

一時は安定した生活を願う母親の希望で法学を選択しますが、音楽家への夢を捨て切れず高名なピアノ教師の元へ弟子入ります。しかしその後手を痛めてしまい、ピアニストへの夢を断念、作曲家・音楽評論家への道を選ぶこととなりました。

交響曲から合唱曲まで幅広い分野で作品を手掛け、特にピアノ曲と歌曲で高評価を得ています。

日本では「流浪の民」「トロイメライ」などで親しまれています。

この曲はクラリネットとピアノのための作品で、今回唯一の非オリジナルレパートリーです。

出版の際にクラリネットの代わりにヴァイオリンもしくはチェロで演奏しても良いと記されたことから、チェロに音域の近いファゴットでもしばしば演奏される作品です。

この作品が作られた1849年はシューマンの健康及び精神状態が大変良好な時期で、約20曲以上がこの年に作られており、管楽器のための作品がたくさん書かれたのもこの時期でした。

3つの小品からなり、甘く語りかけるようなメロディの1曲目、跳躍が多く軽やかに喜びを歌い上げるような2曲目、そして激しく情熱的な3曲目と、それぞれ個性的な性格づけがされています。

しかし三連符のリズムやモチーフに関連性があったり、テンポが次第に加速していくように書かれていたり統一性も図られており、奏者は3曲を演じ分けながらもひとつの音楽として演奏することが要求されます。



エルランド・フォン・コック | モノローグ 第5番

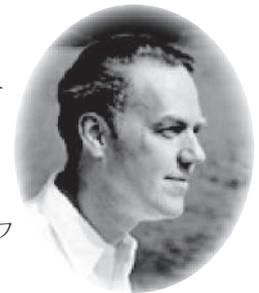
1. アンダンテ・コン・モート 2. アレグレット・ジョコーソ

エルランド・フォン・コック(1910-2009)はスウェーデン、ストックホルムの作曲家です。指導者・指揮者・オルガニストとしても活躍しました。

この曲はコックによる18の無伴奏作品シリーズの第5番目の作品です。同シリーズは様々な管楽器・弦楽器・声種のために書かれています。

2つの楽章から構成され、1楽章はmonologue(独白)のタイトルに相応しい、一人静かに語るようなメロディが印象的です。対して2楽章はファゴットらしいおどけた跳躍の多いモチーフが特徴で、聴く人の心を掴みます。途中でふと1楽章のモチーフが現れるのもハッとさせられます。ぜひ見つけてみてください。

北欧のイメージにとっても合う、シンプルで透明感のある素敵な作品です。



カミーユ・サン＝サーンス | ソナタト長調 Op.168

1. アレグレット・モデラート 2. アレグロ・スケルツァンド 3. モルト・アダージョ - アレグロ・モデラート

カミーユ・サン＝サーンス(1835-1921)はフランスの作曲家、ピアニスト、オルガニストです。

モーツァルトと並ぶ神童とされ、2歳でピアノを弾き、3歳で作曲をしたと言われています。また、13歳でパリ音楽院へ入学、16歳の時には最初の交響曲を書き上げました。

サン＝サーンスは近代音楽には総じて批判的で、生涯を通じて新しい独創的な様式は追求せず、古典的・保守的な作品を多く残しました。

この曲は亡くなる直前の1921年に書かれた、オーボエ、クラリネットに続く、管楽器のためのソナタのひとつです。ファゴットの作品の中でもとりわけ演奏される機会が多い重要なレパートリーです。最晩年の作品だけあってシンプルな中に全てが詰まっているように思えます。

曲は3つの楽章からなり、第1楽章は序奏のような楽章で、ピアノのキラキラとした分散和音の上に、天にも登るような柔らかなファゴットの旋律が流れます。

第2楽章は相対して軽快かつ怒いのある楽章です。中間で少し希望が見えるような明るさが出てくるもすぐに引き戻されてしまいます。

第3楽章はピアノのシンプルな動きの上でファゴットの低音域から高音域までを使ってゆったりと優しさに溢れるような音楽が流れていきます。その後、第4楽章ともいえるようなマーチ風の快活な曲調に移り、簡潔かつ印象的に曲を締めくくります。

解説:丸山 佳織



PEP spanish bar 調布店

美味しい物を少しずつ。食を楽しめる大人の遊び場

調布駅1分。カジュアルな雰囲気が魅力のスペインバル「PEP」。看板メニューのパエリアは国産米を使用。1名様からご注文可能です。お米の代わりにパスタを使ったフィデワも大人気!多彩なタパスやグリル料理も豊富に取り揃えました。厳選したスペインワインと合わせてお楽しみください。

📍 京王線「調布駅」から
徒歩1分

Tel. 042-444-2362



東京都調布市小島町2-48-26 調布サウスゲートビル 1F

【LUNCH】 11:00-15:00 (LO 14:00)

【BRUNCH&DINNER】 月~土 15:00-23:00 (LO 22:00)

日・祝 15:00-22:00 (LO 21:00)

定休日:なし

https://www.mothersgroup.jp/shop/pep_chofu.html



イタリア料理店 ミロ清里

健康とおいしさの地中海食

創業1972年。健康とおいしさをモットーに、厳選された食材から作るシンプルで繊細な味。とことん手作りにこだわる、イタリア料理歴44年のシェフが作る本格派イタリア料理。
イタリア産エキストラヴァージン・オリーブオイルを100%使用。
雄大な眺望が楽しめる八ヶ岳の麓のリゾート観光地、清里の森。都心から車で約2時間半。



山梨県北杜市高根町清里3545-1
営業時間: 11:30-15:00 17:30-20:00
定休日: 月・火曜日

Tel. 0551-48-3737

<https://r.goope.jp/sr-19-192091s0009>



JR小海線「清里駅」から
徒歩10分

鳥はな 聖蹟桜ヶ丘店

家族で立ち寄れるおもてなしの暖かいお店。各料理は一品一品こだわりを持ってお出ししております。例えば、一つ一つ生米より炊きあげる手作りの釜めし。約20分程お待ちいただいた後に待っている本物の味をお楽しみ下さい。また、各種ご宴会、お友達との集まりに26名様位のお座敷もご用意できます。楽しい食事のひとつを是非『鳥はな』でお過ごし下さい。



東京都多摩市関戸1-1-5 ザ・スクエア1F
営業時間: 11:30-22:00 (料理L.O. 21:30 ドリンクL.O. 21:30)
定休日: なし

Tel. 042-372-0390

<https://www.hotpepper.jp/strJ000165284/>



京王線「聖蹟桜ヶ丘駅」より
徒歩2分

UBRIACO ウブリアーコ

聖蹟桜ヶ丘駅から徒歩2分にあるトラットリア(イタリア大衆食堂)です。全国の漁港から届いた鮮度抜群のお魚、イベリコ豚、大山地鶏、オーストラリア産仔羊などの厳選されたお肉たち、本格窯で焼いたナポリ風ピッツアや、旬の食材を使ったパスタも大好評! パーティープランや飲み放題プラン等もご用意しています。本場トラットリアの味をご堪能ください!



東京都多摩市関戸4-4-1 ハイマート聖蹟桜ヶ丘1F
営業時間: 11:30-15:00 (L.O 14:00) 17:30-23:00 (L.O 22:00)
* 日曜のみ12:00~22:00 (L.O 21:00)
定休日: 毎週月曜・第1火曜定休

Tel. 042-337-6309

<http://ubriaco.ne.jp/>



京王線「聖蹟桜ヶ丘駅」
より徒歩2分

Ms COCO 地中海DINING M's COCO

本格的なパエリアが楽しめる

イタリア、フランス、スペインの各国料理とワイン。確かなシェフの腕と間違いない美味しさ。そしてリーズナブルな価格。本格地中海料理をどうぞご堪能下さい。



東京都多摩市関戸2-39-1 アバック角屋ビル2階
営業時間:
DINNER 16:00-23:00 (フードL.O 22:30 ドリンクL.O 22:45)
定休日: 日曜日、祝日(GW・夏季・年末年始は店休)

Tel. 042-313-7237

<http://ms-coco.jp/>



京王線「聖蹟桜ヶ丘駅」
より徒歩2分

NONAKA
Double Reed
Gallery

管楽器専門店 株式会社ノナカ・ミュージックハウス

NONAKA MUSIC HOUSE

世界中の優れた楽器とその造り手の心をお届けする野中貿易直営店

ノナカ・ダブルリードギャラリー

世界最大級のダブルリード楽器専門フロア。

オーボエ、イングリッシュホルン、オーボエダモーレ、ファゴット等及びそれらのアクセサリーを扱い、クリニック、コンサートなどを数多く開催しています。

OBOE / FAGOTT 取扱いブランド

Marigaux PARIS *Lemaire* *Rigoutat* PARIS LF *Pichner*



GEBR. MÖNNIG



OSCAR ADLER & Co.

WALTER
FAGOTT



BERND
MOOSMANN

新規取扱い開始



東京都渋谷区道玄坂1-15-9 TEL 03-5458-1541

【営業時間】 毎週月曜・火曜 定休日

平日 11:00~19:00

土曜日 10:30~19:00 日曜・祝日 10:30~17:30

www.nonaka.com/nonakamh/doublereed/



ノナカ・
ダブルリード
ギャラリー

Map



NONAKA



LF (Germany)



GEBR. MÖNNIG

GEBR. メーニッヒ (Germany)



Reeds 'n Stuff

by Udo Heng

リーズンスタッフ (Germany)



管楽器専門店 ダク

〒169-0073 東京都新宿区百人町 2-8-9

TEL 03-3361-2211 / FAX 03-3361-4300

Eメール info@kkdac.co.jp / <https://www.kkdac.co.jp/>

【営業時間】 11:00~19:00 (日祝日は10:30~19:00) [定休日] 毎月第1・第3水曜日 (祝日を除く)



From Germany

WILHELM



HECKEL GmbH

seit 1831

揺るぎなき伝統とたゆまぬ進歩

1831年からW.ヘッケル社の歴史は始まります。

世界中で幅広く使われているヘッケル式ファゴットを開発したメーカーであり
いわばファゴットの“グローバル・スタンダード”を誕生させたのです。

長き伝統に培われたからこそ、その設計は細部に至るまで考え抜かれており
その楽器がもつ気品はプレイヤーを魅了してやみません。

伝統を誇り、新たなる伝統を生み出し続ける。



ドルチェ楽器 管楽器アヴェニュー東京

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 1-13-12 西新宿昭和ビル8F
TEL.03-5909-1771 FAX.03-3345-1388 tokyo@dolce.co.jp
11:00am~7:00pm 木曜定休(木曜日が祝・祭日の場合、営業)

www.dolce.co.jp